

令和4年度

全国学力・学習状況調査結果について



令和4年8月

山口県教育庁義務教育課

目 次

1 教科に関する結果	P 1
(1) 全体の結果	P 1
(2) 各教科の結果	P 1
(3) 具体的な問題と解答状況	P 1 1
2 質問紙調査の結果	P 2 3
(1) 児童生徒質問紙	P 2 3
(2) 学校質問紙	P 3 4
3 学力向上に向けた今後の取組	P 4 4

《令和4年度全国学力・学習状況調査の概要》

- 目 的
- ・義務教育の機会均等と水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
 - ・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
 - ・そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 調査期日 令和4年4月19日（火）
- 調査方式 悉皆調査
- 実施学校数・児童生徒数（山口県）
- | | | |
|---------|-----------------------------------|---------|
| 【小学校6年】 | 公立小学校 261校、特別支援学校 2校 | 10,600人 |
| 【中学校3年】 | 公立中学校 137校、中等教育学校 1校
特別支援学校 3校 | 9,977人 |
- 調査内容
- ①教科に関する調査
（小学校 国語、算数、理科 中学校 国語、数学、理科）
・調査問題では、下記1）と2）を一体的に問う。
- 1) 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
 - 2) 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な問題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容
- ②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
- ・児童生徒に対する調査（児童生徒質問紙）
 - ・学校に対する調査（学校質問紙）

令和4年度 全国学力・学習状況調査結果について

1 教科に関する結果

(1) 全体の結果

- 小学校では、国語は全国平均を下回り、算数は全国平均と同程度、理科は全国平均を上回るという結果であった。
- 中学校では、国語、数学は全国平均を上回り、理科は全国平均と同程度という結果であった。

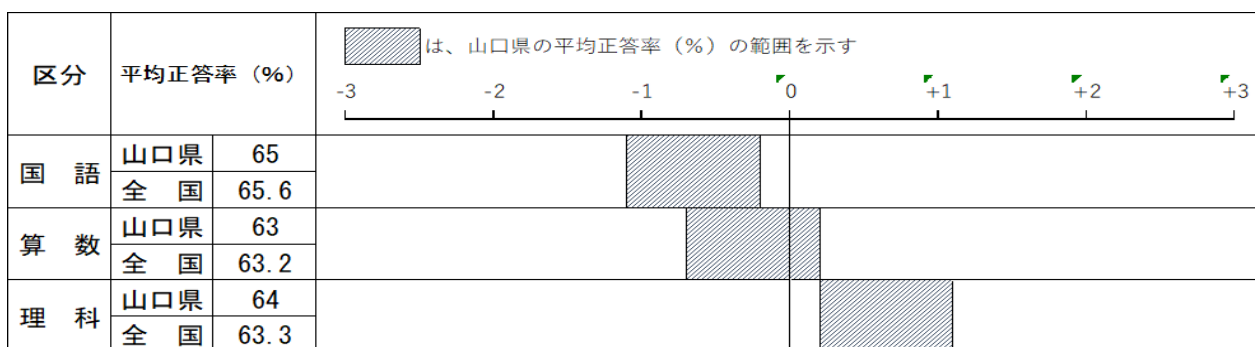
(2) 各教科の結果

①全国と本県の平均正答率の比較

※ 平成29年度から、都道府県等における各教科の平均正答率は整数値で提供されているため、全国平均との差を範囲で示している。

【小学校】

		平均正答率 (%)	
		山口県	全 国
国 語		65	65.6
算 数		63	63.2
理 科		64	63.3



【中学校】

		平均正答率 (%)	
		山口県	全 国
国 語		70	69.0
数 学		52	51.4
理 科		49	49.3



〔参考〕過去の調査における平均正答率

○令和3年度

小学校	平均正答率 (%)	
	山口県	全 国
国 語	64	64.7
算 数	69	70.2

中学校	平均正答率 (%)	
	山口県	全 国
国 語	65	64.6
数 学	58	57.2

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休業等の影響により中止

○平成31年度

小学校	平均正答率 (%)	
	山口県	全 国
国語	68	63.8
算数	67	66.6

中学校	平均正答率 (%)	
	山口県	全 国
国語	74	72.8
数学	61	59.8
英語	55	56.0

○平成30年度

小学校	平均正答率 (%)	
	山口県	全 国
国語A	72	70.7
国語B	57	54.7
算数A	64	63.5
算数B	52	51.5
理 科	62	60.3

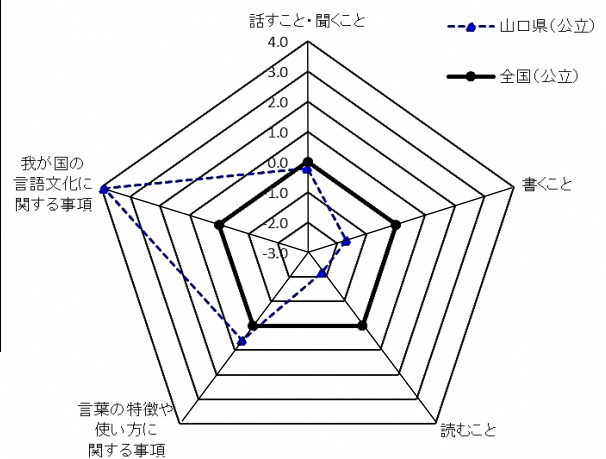
中学校	平均正答率 (%)	
	山口県	全 国
国語A	77	76.1
国語B	61	61.2
数学A	67	66.1
数学B	46	46.9
理 科	67	66.1

②領域別平均正答率

【小学校 国語】

「言葉の特徴や使い方に関する事項」については、全国平均をやや上回り、「我が国の言語文化に関する事項」については、全国平均を上回っている。「話すこと・聞くこと」については、全国平均をやや下回り、「書くこと」「読むこと」については、全国平均を下回っている。

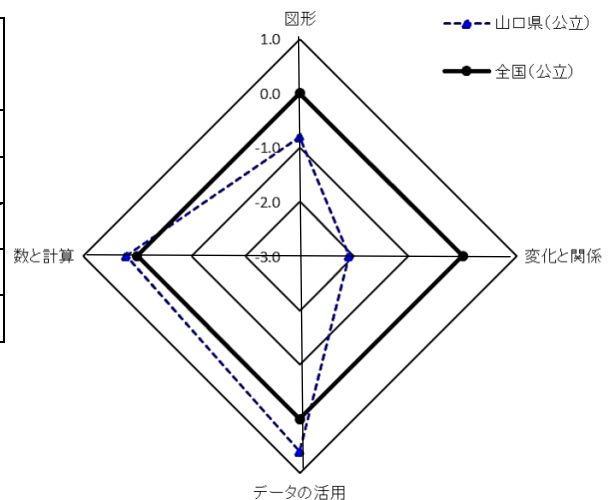
全体	問題数	平均正答率(%)		全国との差
		山口県	全国	
話すこと・聞くこと	2	66.0	66.2	-0.2
書くこと	2	46.8	48.5	-1.7
読むこと	4	64.4	66.6	-2.2
言葉の特徴や使い方に関する事項	5	69.6	69.0	+0.6
情報の扱いに関する事項	0			
我が国の言語文化に関する事項	1	81.8	77.9	+3.9



【小学校 算数】

「数と計算」「データの活用」については全国平均をやや上回っている。「図形」「変化と関係」については、全国平均を下回っている。

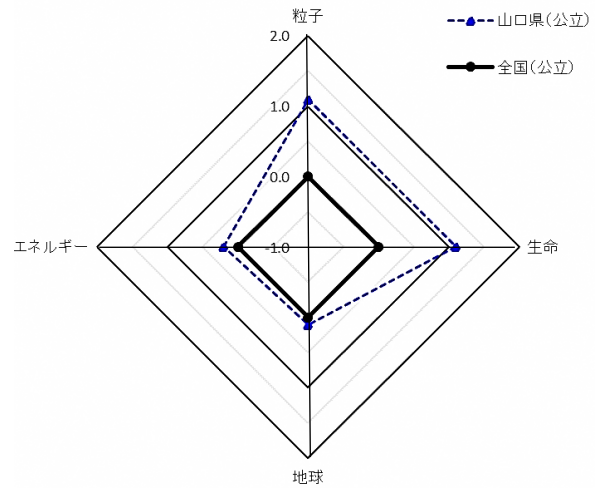
全体	問題数	平均正答率(%)		全国との差
		山口県	全国	
数と計算	6	70.0	69.8	+0.2
図形	4	63.2	64.0	-0.8
測定	0			
変化と関係	4	49.2	51.3	-2.1
データの活用	3	69.3	68.7	+0.6



【小学校 理科】

『エネルギー』を柱とする領域』『地球』を柱とする領域』については全国平均をやや上回り、『粒子』を柱とする領域』『生命』を柱とする領域』については、全国平均を上回っている。

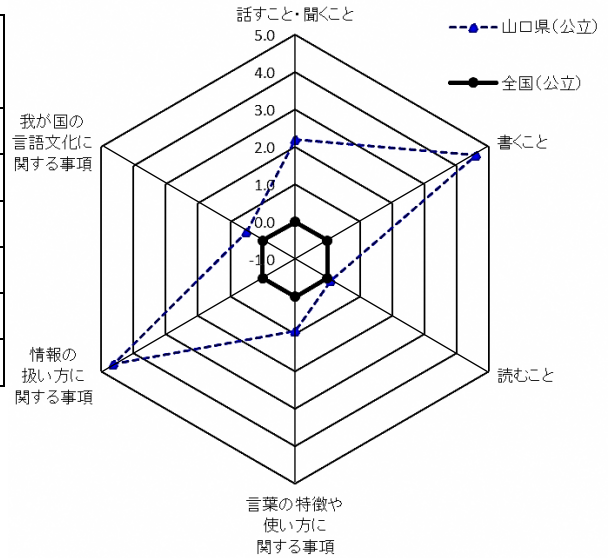
全体	問題数	平均正答率(%)		全国との差
		山口県	全国	
「エネルギー」を柱とする領域	4	51.8	51.6	+0.2
「粒子」を柱とする領域	5	61.5	60.4	+1.1
「生命」を柱とする領域	5	76.1	75.0	+1.1
「地球」を柱とする領域	5	64.7	64.6	+0.1



【中学校 国語】

「読むこと」「言葉の特徴や使い方に関する事項」及び「我が国の言語文化に関する事項」については、全国平均をやや上回っている。「話すこと・聞くこと」「書くこと」及び「情報の扱い方に関する事項」については、全国平均を上回っている。

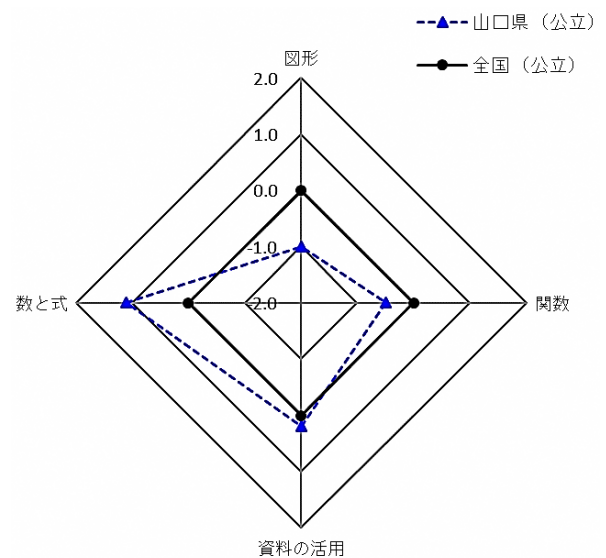
全体	問題数	平均正答率(%)		全国との差
		山口県	全国	
話すこと・聞くこと	3	66.1	63.9	+2.2
書くこと	1	51.1	46.5	+4.6
読むこと	2	68.0	67.9	+0.1
言葉の特徴や使い方に関する事項	6	73.1	72.2	+0.9
情報の扱い方に関する事項	1	51.1	46.5	+4.6
我が国の言語文化に関する事項	3	70.7	70.2	+0.5



【中学校 数学】

「数と式」「データの活用」については、全国平均をやや上回り、「図形」「関数」については、全国平均をやや下回っている。

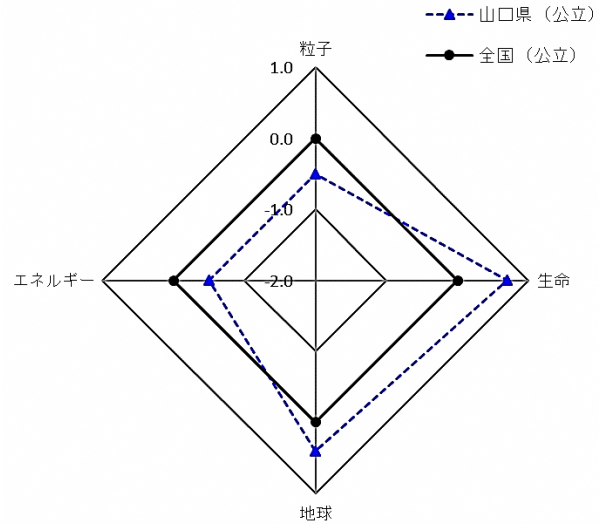
全体	問題数	平均正答率(%)		全国との差
		山口県	全国	
数と式	5	58.5	57.4	+1.1
図形	3	42.6	43.6	-1.0
関数	3	43.1	43.6	-0.5
データの活用	3	57.3	57.1	+0.2



【中学校 理科】

『生命』を柱とする領域』『地球』を柱とする領域』については、全国平均をやや上回っている。『エネルギー』を柱とする領域』『粒子』を柱とする領域』については、全国平均をやや下回っている。



全体	問題数	平均正答率(%)		全国との差
		山口県	全国	
「エネルギー」を柱とする領域	6	41.4	41.9	-0.5
「粒子」を柱とする領域	5	50.4	50.9	-0.5
「生命」を柱とする領域	5	58.6	57.9	+0.7
「地球」を柱とする領域	6	44.7	44.3	+0.4



③正答数分布

[グラフについて]

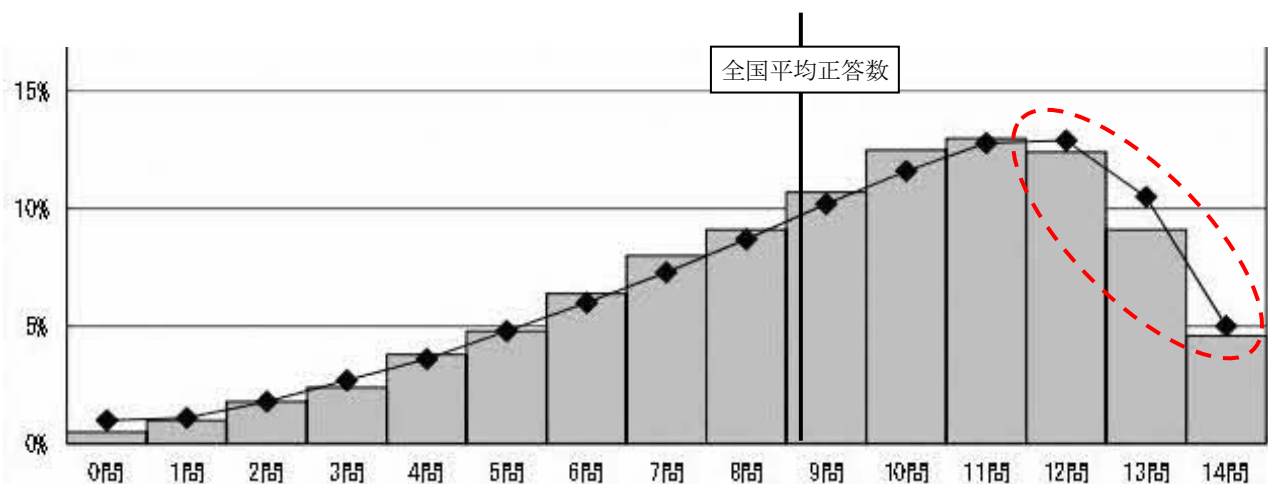
横軸は児童生徒が正答した問題数、縦軸は正答数ごとの児童生徒の割合(%)を示している。

 成果と見られる部分
 課題と見られる部分

凡例  山口県
 全国

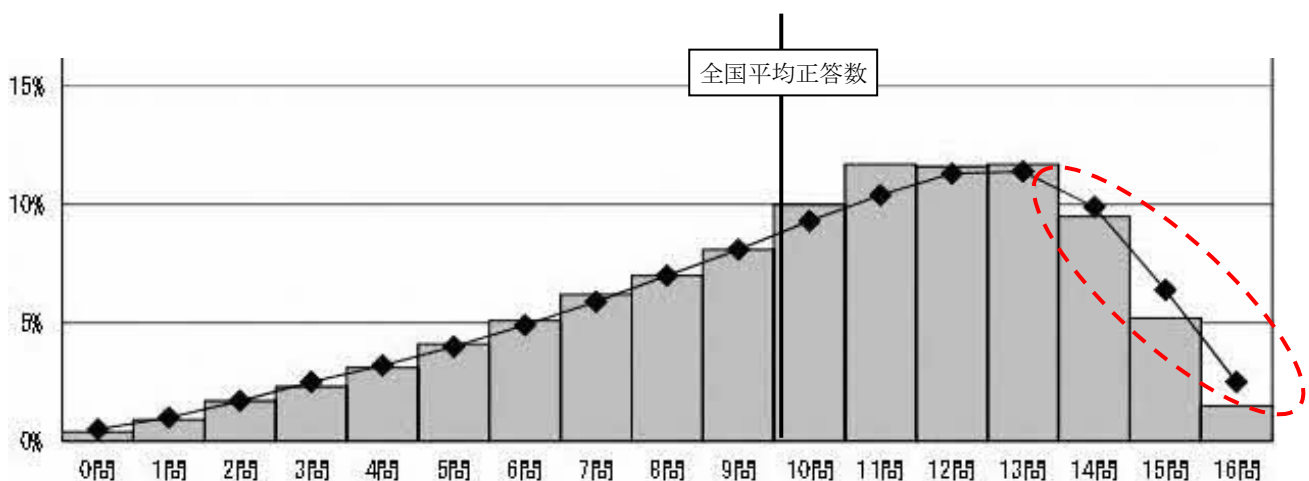
【小学校 国語】(平均正答率 山口県 65%、全国 65.6%)

全国平均正答率を下回り、全国と同様の分布状況にあるが、全国と比べ正答数の多い児童の割合がやや低い。



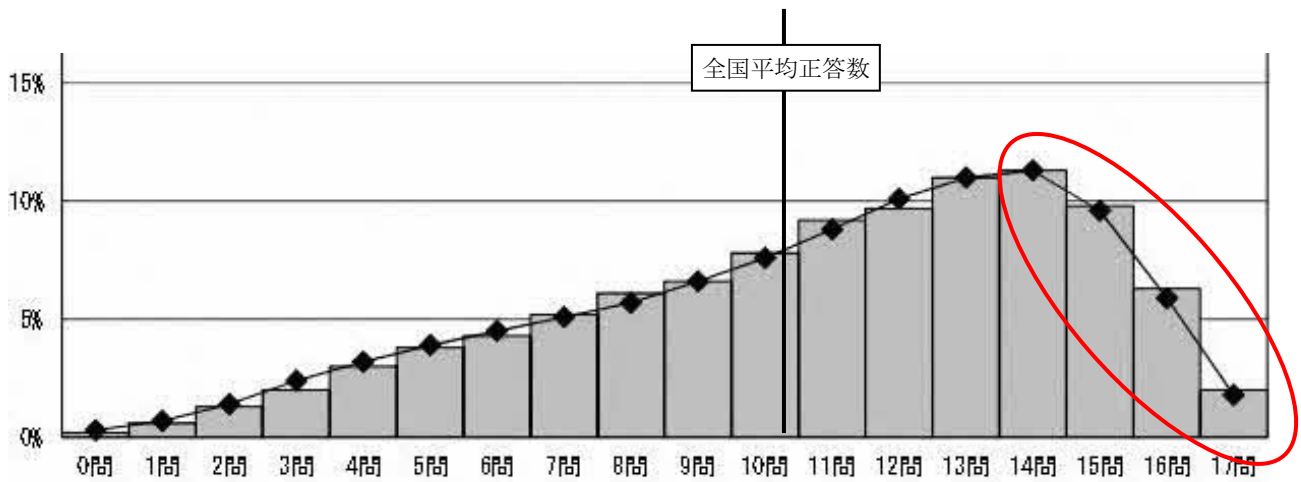
【小学校 算数】(平均正答率 山口県 63%、全国 63.2%)

全国平均正答率と同程度であり、全国と同様の分布状況にある。全国と比べ、正答数の多い児童の割合がやや低く、平均正答数付近の児童の割合がやや高い。



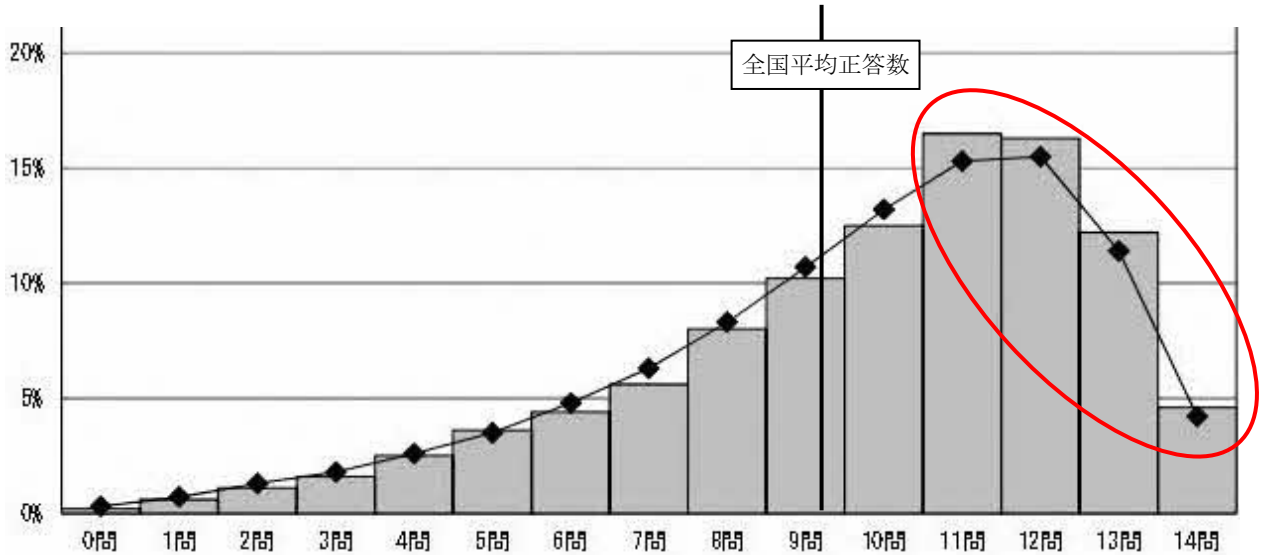
【小学校 理科】（平均正答率 山口県 64%、全国 63.3%）

全国平均正答率を上回り、全国と同様の分布状況にあるが、全国と比べ正答数の多い児童の割合がやや高い。



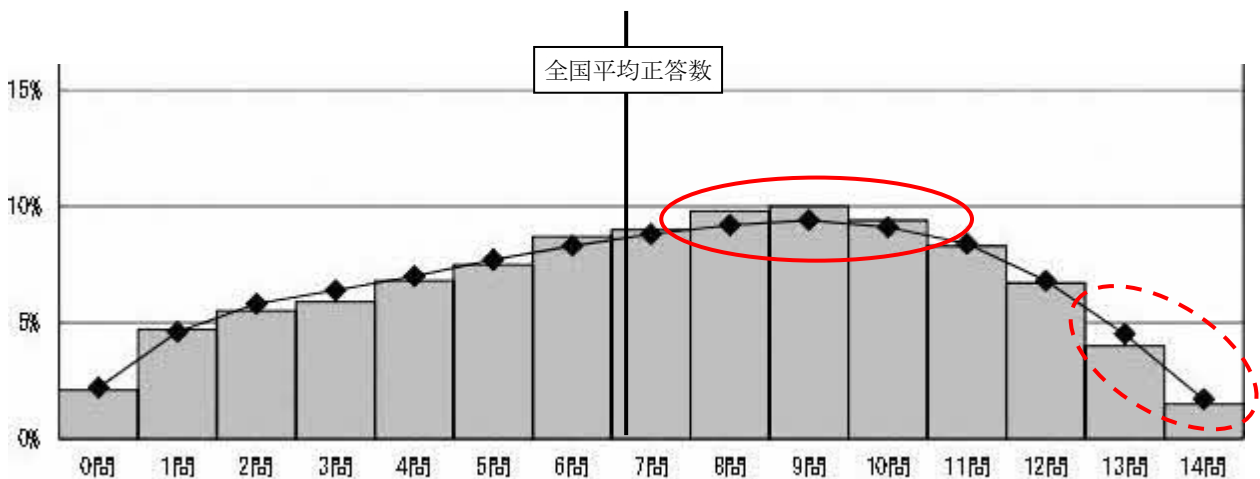
【中学校 国語】（平均正答率 山口県 70%、全国 69.0%）

全国平均正答率を上回り、全国と同様の分布状況にあるが、全国と比べ正答数の多い生徒の割合がやや高い。



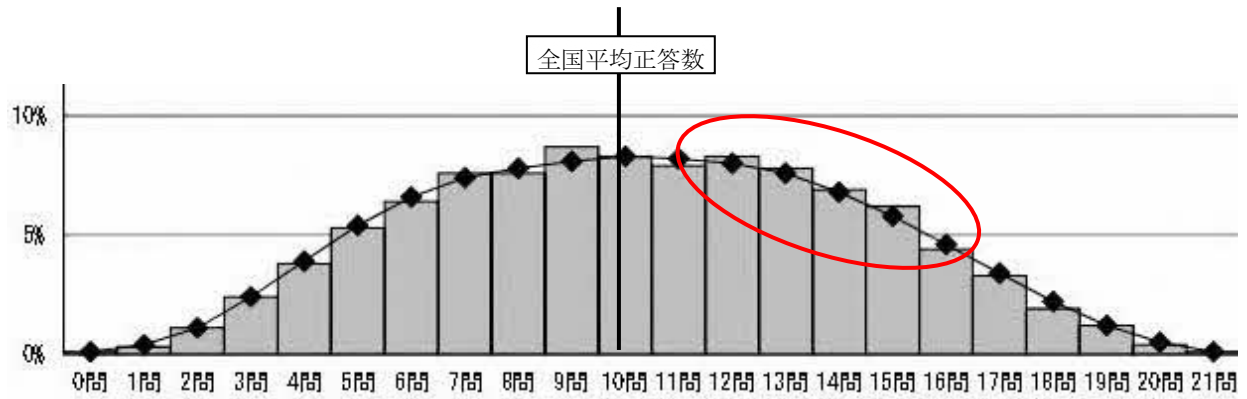
【中学校 数学】（平均正答率 山口県 52%、全国 51.4%）

全国平均正答率を上回っており、全国と同様の分布状況にある。全国と比べ正答数の多い生徒の割合がやや低いが、平均正答数付近の生徒の割合がやや高い。



【中学校 理科】(平均正答率 山口県 49%、全国 49.3%)

全国平均正答率と同程度であり、全国と同様の分布状況にあるが、全国平均正答数付近の生徒については、全国と比べ正答数の多い生徒の割合がやや高い。



(3) - ① 具体的な問題と解答状況 - 小学校国語 -

○相当数の児童ができている点

○ 「話し言葉と書き言葉との違いを理解すること」について、正答率が高い。

1 -

岡さん

みなさんのアイデアや(メモ)から、取り組みやすいという理由で、私は、

5 (話し合いが続く) 5

アイデア ○よい点 △問題点 △ごみ拾い ○はなやかに △世界を続けることがむずかしい △話せるかどうかは分からない	メモ ○よい点 △問題点 △ごみ拾い ○はなやかに △世界を続けることがむずかしい △話せるかどうかは分からない
--	--

1

岡さんの学級では、地域ののためにできることについて話し合うことになりました。岡さんのグループでは、学校の近くにある公園をきれいにすることについて話し合っています。次は、そのときの「話し合いの様子の一部」です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの様子の一部】

岡さん 学校の近くの公園は、広くて遊具があり、一年生のころから遊んでいる場所です。私は、今まで使ってきた公園を自分たちできれいにすることで、もっとたくさんの人に気持ちよく使ってもらえるようにしたいです。私自身、どうすればよいか考えているのですが、みなさんはどんなアイデアがありますか。

谷原さん 私は、公園に行くと、おかしなふくろやベトボトルがいつも落ちていることが気になります。そこで、ごみを拾うきかがあると思います。ア「きかい」というのは、ロボットのことではなく、活動する時間のことです。

山下さん 公園のごみを拾うことは、すぐにできるのでよいと思います。でも、続けることは難しい気がします。私は、この公園には花が少ないので、許可をもらって、もっとたくさんのお花を植えれば、はなやかな感じになると思います。

谷原さん 確かに、山下さんの言うとおり、お花を植えることは私たちにできるし、はなやかになり、よいと思います。ただ、こまめに公園へ行って花の水やりなどの世話も続けることも難しいですね。

山下さん その点については、もう少し考えていきたいと思っています。

前田さん 私は、公園の遊具のベンキをぬり直したいと思っています。

中村さん どのようにして、公園の遊具のベンキをぬり直すことが必要なのですか。

前田さん 公園のすべり台やジャングルジムは、できてから時間がたっていて、どれも暗い感じがします。そこで、自分たちだけでできるかどうかは気になりますが、明るい感じにするために赤色や黄色のベンキで、ぜひぬり直したいと思っています。

中村さん なるほど、いいアイデアですね。ベンキをぬり直して明るくすると、公園がきれいになるということですね。

岡さん こうして、みなさんの話を聞いてみると、どれも公園をきれいにするためのアイデアですね。

中村さん 今までの話し合いで出たアイデアについて、よい点と問題点に分けて(メモ)をしてみました。

- 1 意味を説明することで、同じ音でも複数の漢字があることを知ってもらうため。
- 2 意味を説明することで、同じ音で異なる意味をもつ言葉と区別するため。
- 3 くり返し伝えることで、相手の考えを引き出すため。
- 4 くり返し伝えることで、言葉のリズムをよくするため。

【正答】 1 - 2

	正答率
山口県	85.6%
全 国	85.5%


●課題のみられる点

● 「文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること」について、課題が見られる。

3 二

【伝え合いの様子の一部】

鳥谷さん 私のがんばろうとしていることが伝わるかな。
川口さん 伝わってきたよ。それは、上級生が話してくれたことや、委員会で活動したことをもとにしているからだね。
鳥谷さん それはよかった。他に気づいたことはあるかな。
川口さん 最後の段落がいね。なぜかというところ、最初の段落の内容をより具体的に書いてあるから、今年ががんばろうとしていることがくわしく伝わってきたよ。
鳥谷さん ありがとう。自分でもふり返ってみるね。次は、川口さんの文章を読んだ感想を伝えるね。
（伝え合いが続く）



3 鳥谷さんの学級では、「六年生としてがんばりたいこと」を書くことになりました。次は、鳥谷さんが最初に書いた「文章1」と書き直した「文章2」です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【文章1】
わたしは、五年生の時、美化委員長の南さんが卒業する前に話してくれた、みんなにそうじ用具の正しい使い方を教えてほしいという思いをもち、正しく使うことができていた学級の様子をうかがって、各学級にしようかいいという活動がすばらしいと思いました。
この話を聞き、五年生の時にさいばい委員会で自分が行った活動をふり返りました。そして、当番の日に水やりをするだけで、南さんのように、みんなのために新たな活動を提案できなかったことをはんせいしました。
わたしは今年、運動委員になりました。運動が苦手な人もしたしむことができるように、ルールや道具をくふうした、おに遊びやボールゲームを各学級にしようかいいです。

【文章2】
わたしがこの一年間でがんばりたいことは、運動委員としてみんなのことを考えた新たな活動を進めることです。
そう考えたのは、五年生の時、美化委員長の南さんが卒業する前に話してくれた、活動への思いがすばらしいと思ったからです。南さんは、みんなにそうじ用具の正しい使い方を教えてほしいという思いをもち、正しく使うことができていた学級の様子をうかがって、各学級にしようかいいです。
この話を聞き、五年生の時にさいばい委員会で自分が行った活動をふり返りました。そして、当番の日に水やりをするだけで、南さんのように、みんなのために新たな活動を提案できなかったことをいはいしました。
わたしは今年、運動委員になりました。運動が苦手な人もしたしむことができるように、ルールや道具をくふうした、おに遊びやボールゲームを各学級にしようかいいです。

【正答例】 3 二

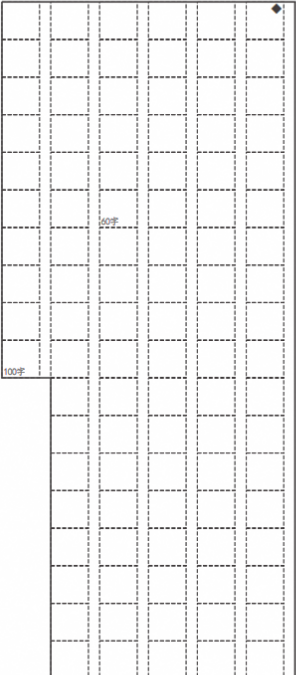
わたしの文章のよさは、今年ががんばりたいことを伝えるために、南さんの話や、さいばい委員の活動で反省したことを書いたり、運動委員として進めたい新たな活動を、最後のだん落に具体的に書いたりしたところです。(99字)

	正答率
山口県	35.8%
全国	37.7%

(問い)
鳥谷さんは、川口さんと伝え合ったことをもとに、自分の文章のよさをふり返り、書くことにしました。あなたが鳥谷さんなら、どのようなよさを書きますか。次の条件に合わせて書きましょう。

(条件)
○ 「文章2」のよさを書くこと。
○ 「文章2」から言葉や文を取り上げて書くこと。
○ 六十文字以上、百字以内にとめて書くこと。

※左の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。
※◆の印から書きましょう。どちらゆうで行を変えないで、続けて書きましょう。

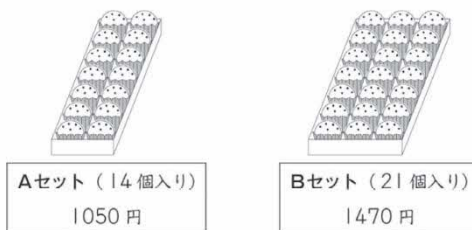


(3) -② 具体的な問題と解答状況 -小学校算数-

○相当数の児童ができている点

○ 「被乗数に空位のある整数の乗法の計算をすること」について、正答率が高い。

- 1 (1) カップケーキが、下のように売られています。1箱14個入りで1050円のAセットと、1箱21個入りで1470円のBセットがあります。



【正答】 1 (1) 4200

	正答率
山口県	92.2%
全 国	92.4%

(1) ゆうとさんは、Aセットを4箱買うことにしました。
Aセット4箱分の代金を求める式は、 1050×4 です。
 1050×4 を計算しましょう。

○ 「示された場面を解釈し、除法で求めることができる理由を記述すること」について、正答率が高い。

- 1 (3)

(3) 次に、くるみさんは、カップケーキの個数を7個にそろえて考えることにしました。

Bセットのカップケーキ7個分の値段を、【くるみさんの考え】の中の「 $1470 \div 3$ 」で求めることができるわけについて考えます。そのわけを【ゆうとさんの説明】と同じように、言葉と数を使って書きましょう。

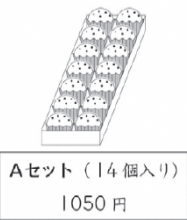
【くるみさんの考え】

Aセットのカップケーキ7個分の値段 $1050 \div 2 = 525$ 525円
Bセットのカップケーキ7個分の値段 $1470 \div 3 = 490$ 490円
カップケーキ7個分の値段は、Bセットのほうが安くなります。



あいらい Aセットのカップケーキ7個分の値段を、 $1050 \div 2$ で求めることができるのはどうしてですか。

ゆうとさんは、Aセットのカップケーキ7個分の値段を、【くるみさんの考え】の中の「 $1050 \div 2$ 」で求めることができるわけについて、下のように説明しました。



(3)	正答率
山口県	81.5%
全 国	76.0%

ゆうと 1列のカップケーキが7個ずつ2列あります。2列の値段が1050円なので、1050を2等分すれば1列に並んでいるカップケーキ7個分の値段を求めることができるからです。

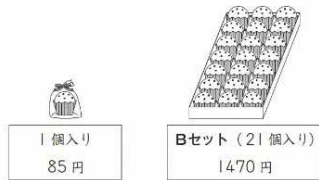
【正答例】 1 (3)
1列のカップケーキが7個ずつ3列あります。
3列の値段が1470円なので、1470を3等分すれば1列に並んでいるカップケーキ7個分の値段を求めることができます。

●課題のみられる点

● 「示された場面において、目的に合った数の処理（概数）の仕方を考察すること」について、課題がみられる。

1 (4)

(4) カップケーキが1個入り85円でも売られています。
くるみさんは、1個入り85円のカップケーキ21個分の値段と、Bセット
1箱分の値段である1470円を比べることにしました。



1個入り85円のカップケーキ21個分の値段は、 85×21 で求めることができます。



85×21の答えが1470より必ず大きくなることは、85×21をそのまま計算せずに、85と21をがい数にして計算してもわかります。

85×21の答えが、1470より必ず大きくなることわかるためには、「85」と「21」をどのようにがい数にして計算するとよいですか。下のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

- ア 85を小さくみて80、21を小さくみて20として計算します。
- イ 85を小さくみて80、21を大きくみて30として計算します。
- ウ 85を大きくみて90、21を小さくみて20として計算します。
- エ 85を大きくみて90、21を大きくみて30として計算します。

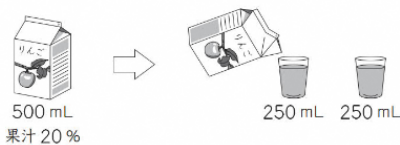
	正答率
山口県	29.9%
全国	34.8%

【正答】 1 (4) ア

● 「数量（飲み物の量）が変わっても割合（飲み物の濃さ）は変わらないことを理解すること」について、課題がみられる。

2 (3)

(3) りんごの果汁が20%ふくまれている飲み物が500mLあります。
この飲み物を2人で等しく分けると、1人分は250mLになります。



250mLの飲み物にふくまれている果汁の割合について、次のようにまとめます。

250mLは、500mLの $\frac{1}{2}$ の量です。
このとき、

上のアにあてはまる文を、下の1から3までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合も $\frac{1}{2}$ になります。
- 2 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合は2倍になります。
- 3 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になっても、果汁の割合は変わりません。

	正答率
山口県	19.4%
全国	21.4%

【正答】 2 (3) 3

(3) - ③ 具体的な問題と解答状況 - 小学校理科 -


○相当数の児童ができている点

○ 「問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつこと」について、正答率が高い。

1 (1)

1 ひろしさんたちは、ナナホシテントウのたまごを見つけました。
ひろしさんは、次のような【問題】を解決するために、ナナホシテントウを飼育しながら観察し、ようすが変化したときに、タブレット型端末に記録していくことにしました。

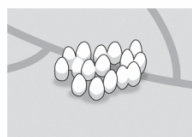
【問題】
「ナナホシテントウの育ち方は、どのような順なのだろうか。」



ひろしさん

(ひろしさんの記録)


ナナホシテントウの観察
5月16日 晴れ 23℃



- ・葉の裏にたまごがある。
- ・たまごは、まとまっていて、黄色で、大きさは1mmぐらい。
- ・たまごは、細長い形をしている。


(1) ほかの人たちも、それぞれ次のような【問題】を解決するために、ナナホシテントウを観察し、記録しています。

【問題】
「ナナホシテントウは、こん虫なのだろうか。」




みどりさん

【問題】
「ナナホシテントウは、どんなどころをすみかにしているのだろうか。」



なつこさん


【問題】
「ナナホシテントウは、ようちゅう幼虫からせいちゅう成虫になるまでに、食べ物は変わるのだろうか。」



あきらさん

下の記録は、だれが記録したものと考えられますか。下の 1 から 4 までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

ナナホシテントウの観察
5月23日 くもり 25℃



- ・たまごからかえって4日目。
- ・幼虫が、一度皮をぬいだ。
- ・アブラムシを食べている。

考えたこと
今も、アブラムシを食べているから、皮をくり返しぬいでも、アブラムシを食べると思う。

- 1 ひろしさん
- 2 みどりさん
- 3 なつこさん
- 4 あきらさん

【正答】 1 (1) 4

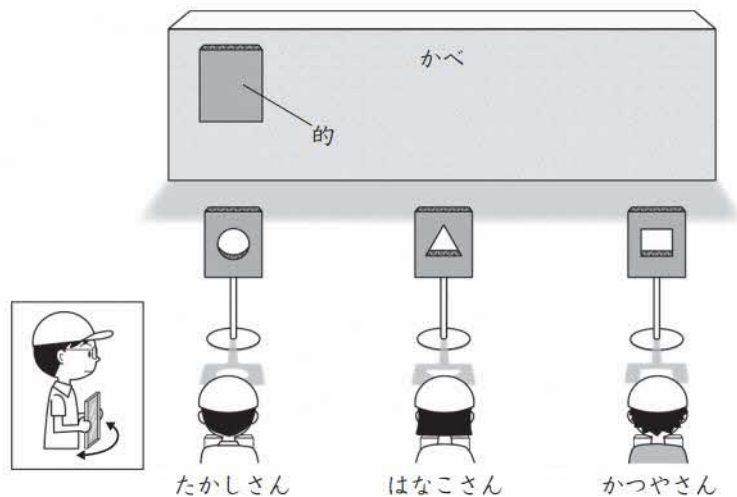
	正答率
山口県	93.8%
全国	92.9%

●課題のみられる点

- 「光は直進するという性質を基に、条件に合う状況を選ぶこと」について、課題が見られる。

3 (1)

3 たかしさんたちは、晴れた日に科学クラブで、同じ大きさの鏡を使い、日光をはね返して、^ま的あてゲームをしました。



上の図のように、3人とかべの間に、それぞれ、円形、三角形、四角形に切りぬいた、鏡と同じ大きさの段ボールの板を置きました。

(1) 3人が上の図の位置で鏡の向きを変え、それぞれが日光をはね返して、3つの段ボールの板にあてたときに、かべの左にある的に、三角形の光をあてることができるのはだれですか。下の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 たかしさん
- 2 はなこさん
- 3 かつやさん
- 4 全員

【正答】 3 (1) 3

	正答率
山口県	29.6%
全 国	27.8%

(3) - ④ 具体的な問題と解答状況 - 中学校国語 -

○相当数の生徒ができている点

○ 「聞き手の興味・関心などを考慮して、表現を工夫すること」について、正答率が高い。

1 -

1 川口さんは、国語の時間で、最近気になったことについてスピーチをする学習に取り組んでいます。川口さんは、動画に自分のスピーチを記録し、それを田中さんに見せて助言をもらっています。次の「川口さんのスピーチ」と「二人の会話の一部」を読んで、あとの問いに答えなさい。

【川口さんのスピーチ】

最近、ふだんの生活がこれまでとは違うものになってきていると感じます。その変化は、学校での学習にも表れていると思います。例えば、授業でインターネットを活用する機会が増えました。特に、オンラインで離れた場所にいる人と会話することもできて、その便利さを実感しています。一方で、相手と直接会っていないので、やりとりをスムーズに行いにくいという面もあるのではないかと思っています。

先日、総合的な学習の時間で、離れた場所にいる施設の方にオンラインでインタビュをしました。私は、画面を通してやりとりをしているという状況に気を取られて、相手に必要最小限のことを伝えるだけで精一杯になってしまいました。そのため、相手の反応を踏まえたやりとりをすることができていないと感じました。後日、そのことを友達に話したところ、「私は、相手の言ったことに対して相づちを打つように気を付けていました」と話してくれました。

二人の会話の一部

田中 ここで動画を止めてもらえますか。「最近、ふだんの生活がこれまでとは違うものになってきていると感じます。」という部分は、聞き手を引き付けるために、呼びかけたり問いかけたりする表現にしてみてもどうでしょうか。「やりとりをスムーズに行いにくい」という部分は、私も同じように感じたことがあり、この後のスピーチの内容に興味をもつことができたのでよいと思います。

川口 ありがとうございます。

動画を止める

この言葉を受けてはっとしました。オンラインであっても、相手が話したことに相づちを打ったり、相手の話を受けてさらに質問をしたりするように意識することが大事だったのです。これからは、オンラインで人と話すときにも、このことに気を付けて、相手とのやりとりをスムーズに行えるようにしたいと思います。

動画を止める

この言葉を聞いてはっとしました。オンラインであっても、相手が話したことに相づちを打ったり、相手の話を受けてさらに質問をしたりするように意識することが大事だったのです。これからは、オンラインで人と話すときにも、このことに気を付けて、相手とのやりとりをスムーズに行えるようにしたいと思います。

動画を止める

この言葉を聞いてはっとしました。オンラインであっても、相手が話したことに相づちを打ったり、相手の話を受けてさらに質問をしたりするように意識することが大事だったのです。これからは、オンラインで人と話すときにも、このことに気を付けて、相手とのやりとりをスムーズに行えるようにしたいと思います。

1 川口さんは、二人の会話の一部の「線部①」呼びかけたり問いかけたりする表現にしてみてもどうでしょうか」という田中さんからの助言を受け、「最近、ふだんの生活がこれまでとは違うものになってきていると感じます。」という部分に言葉を加えて直すことにしました。あなたならどのように直しますか。実際に話すように書きなさい。

【正答例】 1 -
 皆さん、最近、ふだんの生活がこれまでとは違うものになってきていると感じませんか。

	正答率
山口県	78.0%
全国	74.7%

●課題のみられる点

● 「自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くこと」について、課題がみられる。

2 三

条件1 「農林水産省のウェブページにある資料の一部」から必要な情報を引用して書くこと。引用する部分は、かきかっ()、()でくくること。

条件2 「例えば」に続けて書くこと。

三 小林さんは、上野さんと中村さんからの「コメントの一部」を踏まえて、で閉まれた「スマート農業には、作業を自動化すること以外の効果もあるようだ。」のすぐあとに、スマート農業の効果を書き加えることにしました。あなたならどのように書きますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

② 小林さんは、国語の時間に、「先端技術との関わり方」というテーマで意見文を書いています。次は、文書作成ソフトを使って小林さんが書いた【意見文の下書き】と友達を書いた【コメントの一部】、小林さんがコメントを受けて集めた【農林水産省のウェブページにある資料の一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【意見文の下書き】

私たちの生活は、先端技術により、わずかな期間で大きく様変わりしてきている。便利が増えたと感じるが、目的に応じて選択して活用することが大切だと思う。

そう考えるようになったのは、農業を営み、広大な農地を二人で管理している祖母に、スマート農業についての話を聞いたからだ。祖母は、今年に入ってからロボットトラクタを導入し、作業の一部を自動化した。そのおかげで、農地を耕したり種をまいたりすることに加え、草を取りのぞく作業も効率よく進むようになったという。負担が軽減したことをよろこんでいる祖母に、他に取り入れているものはないか聞いてみた。すると、「スマート農業に関連する様々な先端技術はあるが、これまでの経験を生かして対応できるので、他には取り入れていない。」とのことだった。スマート農業には、作業を自動化すること以外の効果もあるようだしかし、祖母は、自分たちに必要なものを選択して活用していた。

これは、私たちが意識しなければならないことだと思う。今後、身の回りには様々な先端技術がさらに普及していくだろう。私も祖母のように、目的に応じて選択しながら先端技術を活用していきたい。

【コメントの一部】

上野 他にどのような効果があるのかを具体的に書いた方がよいのではないだろうか。

中村 私も同感です。スマート農業の効果を書き加えることで、小林さんが、自分の考えの根拠として示しているこの段落の内容が分かりやすくなると思います。

【農林水産省のウェブページにある資料の一部】

スマート農業について

「農業」×「先端技術」＝「スマート農業」

「スマート農業」とは、「ロボット、AI、IoTなど先端技術を活用する農業」のこと。

➡「生産現場の課題を先端技術で解決する！農業分野におけるSociety5.0[※]の実現

※Society5.0：政府が提唱する、テクノロジーが駆動した未来社会の実現

スマート農業の効果

- ① 作業の自動化
ロボットトラクタ、スマホで操作する水田の水管理システムなどの活用により、作業を自動化し人手を省くことが可能に
- ② 情報共有の簡易化
位置情報と連動した経営管理アプリの活用により、作業の記録をデジタル化・自動化し、熟練者でなくても生産活動の主体になることが可能に
- ③ データの活用
ドローン・衛星によるセンシングデータや気象データのAI解析により、農作物の生育や病虫害を予測し、高度な農業経営が可能に

(農林水産省ウェブページによる。)

(注1) AI＝人工知能。
(注2) IoT（アイオーティー）＝自動車や電化製品などの様々なものがインターネットに接続されているシステム。
(注3) センシングデータ＝センサーを利用して計測・識別し、収集した情報。

【正答例】 2 三

（例えば、）農林水産省のウェブページにある資料には、作業の自動化以外に「情報共有の簡易化」と「データの活用」が示されている。

	正答率
山口県	51.1%
全国	46.5%

(3) -⑤ 具体的な問題と解答状況 -中学校数学-

○相当数の生徒ができている点

○ 「簡単な連立二元一次方程式を解くこと」について、正答率が高い。

2 連立方程式 $\begin{cases} 2x + y = 1 \\ y = x + 4 \end{cases}$ を解きなさい。

【正答】2 $(x, y) = (-1, 3)$

	正答率
山口県	74.8%
全 国	74.5%

○ 「多数回の試行によって得られる確率の意味を理解すること」について、正答率が高い。

5 右の図はある容器のふたです。このふたを多数回くり返し投げたとき、どのくらいの割合で下向きになるかを調べました。



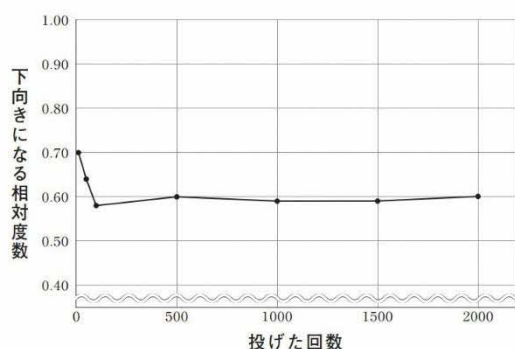
次の表は、このふたを投げたときの下向きになった回数を記録し、下向きになる相対度数を求め、小数第3位を四捨五入してまとめたものです。

前ページの表や折れ線グラフから、下向きになる確率がどのくらいであるかがいえます。その確率として正しいものを、下のアからエまでの中から1つ選びなさい。

- ア およそ0.5
- イ およそ0.6
- ウ およそ0.7
- エ およそ1.0

投げた回数	下向きになった回数	下向きになる相対度数
10	7	0.70
50	32	0.64
100	58	0.58
500	299	0.60
1000	589	0.59
1500	889	0.59
2000	1190	0.60

この表をもとに、下向きになる相対度数について次の折れ線グラフに表しました。



【正答】5 イ

	正答率
山口県	83.9%
全 国	83.3%

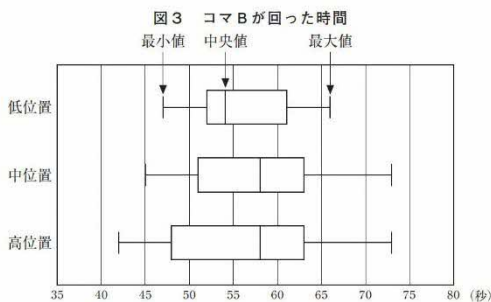
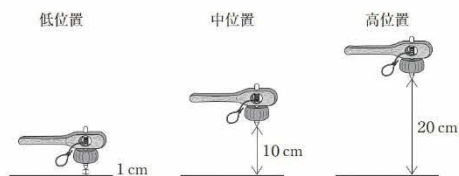
●課題のみられる点

● 「箱ひげ図から分布の特徴を読み取ること」について、
課題がみられる。

	正答率
山口県	44.2%
全国	44.1%

7 (2)

(2) 大地さんはコマAを、葉月さんはコマBを選びました。コマを回す練習をしていた葉月さんは、コマを回す高さによって回る時間に違いがあるのではないかと考えました。そこで、次の図のように、1 cmの高さを低位置、10 cmの高さを中位置、20 cmの高さを高位置として、それぞれの位置から20回ずつコマBを回し、コマBが回った時間のデータを位置ごとに集めました。そして、それぞれのデータの散らばりの程度を比較するために箱ひげ図をつくりました。



葉月さんは、前ページの図3の箱ひげ図を比較して考えています。最大値と中央値は、低位置よりも中位置、高位置の方が大きいことから、葉月さんは低位置よりも中位置、高位置の方がより長い時間回ると判断しました。

次に、中位置と高位置の箱ひげ図を比較すると、箱が示す区間は高位置よりも中位置の方が短いことがわかりました。

このとき、箱が示す区間にふくまれているデータの個数と散らばりの程度について正しく述べたものを、下のアからエまでの中から1つ選びなさい。

- ア データの個数は中央値を中心とする全体の約半数であり、データの散らばりの程度は、高位置よりも中位置の方が小さい。
- イ データの個数は中央値を中心とする全体の約半数であり、データの散らばりの程度は、高位置よりも中位置の方が大きい。
- ウ データの個数は高位置よりも中位置の方が少なく、データの散らばりの程度は、高位置よりも中位置の方が小さい。
- エ データの個数は高位置よりも中位置の方が少なく、データの散らばりの程度は、高位置よりも中位置の方が大きい。

【正答】 7 (2) ア

● 「事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること」について、引き続き課題がみられる。

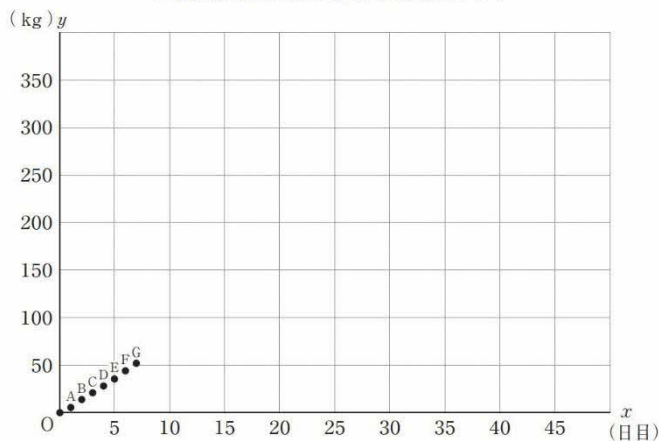
8 (2)

(2) 愛理さんは、7日目までの取り組みの結果から、目標を達成できるのがおよそ何日目になるかを予測することになりました。

そこで、下の二酸化炭素削減量の合計の記録のグラフにおいて、原点Oから点Gまでの点が一直線上にあるとし、このまま同じように取り組みを続け、二酸化炭素削減量の合計が一定の割合で増加すると仮定して考えることにしました。

	正答率
山口県	39.4%
全国	38.4%

二酸化炭素削減量の合計の記録のグラフ



このとき、目標の300 kg削減を達成できるのがおよそ何日目になるかを求める方法を説明しなさい。ただし、実際に何日目になるかを求める必要はありません。

【正答例】 8 (2)
原点Oを通る直線のグラフをかき、 $y = 300$ のときのx座標を読む。

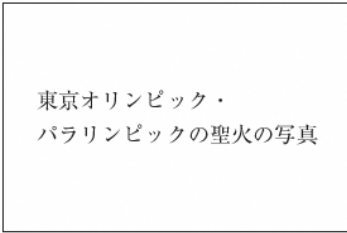
(3) -⑥ 具体的な問題と解答状況 -中学校理科-

○相当数の生徒ができている点


○ 「分子のモデルで表した図を基に、水素の燃焼を化学反応式で表すこと」について、正答率が高い。

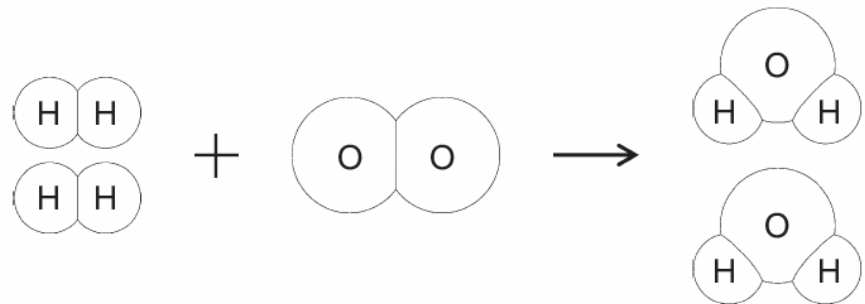
3 (1)

3 東京オリンピック・パラリンピックの聖火の燃料に水素が使われたことから、水素の利用について、理科の授業で科学的に探究しました。
(1)から(3)までの各問いに答えなさい。



水素の燃焼を化学反応式で表す場面

 温暖化の原因と考えられている二酸化炭素を出さない燃料として、水素が使われました。
下の分子のモデルで表した図を参考にして、水素の燃焼を化学反応式で表しましょう。



(1) 水素の燃焼の化学反応式を、下のアからエまでの中から1つ選びなさい。

- ア $4\text{H} + 2\text{O} \rightarrow 2\text{H}_2\text{O}$
- イ $\text{H}_2 + \text{O}_2 \rightarrow \text{H}_2\text{O}$
- ウ $2\text{H}_2 + \text{O}_2 \rightarrow 2\text{H}_2\text{O}$
- エ $\text{H}_4 + \text{O}_2 \rightarrow \text{H}_4\text{O}_2$

【正答】 3 (1) ウ

	正答率
山口県	79.1%
全国	80.1%

●課題のみられる点

- 「地上の観測データを用いた推論の妥当性について判断すること」について、課題がみられる。

2 (3)

飛行機雲のようすを考察する場面

<10月1日13時>



飛行機雲がすぐ消える

<10月15日13時>



飛行機雲が長く残る



山本さん

日によって、飛行機雲がすぐ消えたり、長く残ったりします。なぜだろう。



山本さん

飛行機雲は、燃料の燃焼でできた水蒸気が凝結したものです。このことから何が関係していると考えますか。



先生

飛行機雲の残り方は、湿度と関係していると考えます。



中村さん

飛行機雲を撮影した日時の百葉箱の観測データを調べました。

百葉箱の観測データ			
日時	気温(℃)	湿度(%)	飛行機雲の残り方
10月 1日 13時	21.5	61	すぐ消えた
10月 15日 13時	20.3	61	長く残った

私は、このデータから、「湿度は関係していない」と考えます。

- (3) 中村さんの下線部の考えに対して、どのように判断することが最も適切ですか。下のアからエまでの中から1つ選びなさい。

- ア 観測データの気温が異なるので、「湿度は関係していない」と言える。
- イ 観測データの湿度が等しいので、「湿度は関係していない」と言える。
- ウ 湿度が異なる他の日を調べないと、「湿度は関係していない」とは言えない。
- エ 飛行機雲の高さの湿度を調べないと、「湿度は関係していない」とは言えない。

【正答】 2 (3) エ

	正答率
山口県	27.9%
全国	28.5%